

令和 7 年 7 月 16 日

令和 7 年 山梨 CATV 自主放送番組審議会議事録

1. 開催内容

令和 7 年山梨 CATV 自主放送番組審議会は 7 月 3 日(木)、山梨ビル 5 階会議室において、委員 5 名が出席し開催しました。

会議では自主放送の現況報告があり、ほっと山梨「石森山つつじ祭り」(令和 7 年 6 月 2 日放送)、まるごと山梨市(令和 7 年 5 月 9 日放送)、能登半島へ「支援続ける」斉藤雄太さんの想い(まるごと山梨市 令和 6 年 12 月 27 日放送)について審議が行われました。

2. 出席者

・山梨CATV自主放送番組審議委員

三森智文	会長
藤巻真史	委員
雨宮武彦	委員
渡辺真由美	委員
飯田伸一	委員

・山梨CATV

中村昌訓	会長
中村昌二	代表取締役
中澤忠仁	制作部部长
石原直樹	制作部副部长
山本有希子	制作部主任
遠藤紀美子	制作部員
澤田璃音	制作部員

3. 審議内容

① 番組についての意見・感想

(1) ほっと山梨「石森山つつじ祭り」(令和 7 年 6 月 2 日放送)

委員からの主な意見

- ・コロナの影響により 6 年ぶりの開催ということで、伝統行事が再開で

きない地域などがある中、無事再開できてよかった。

- ・御神輿 1 つをとっても、上石森と下石森の引継ぎの様子などが映っており、地域の中で新しい方向性を踏まえた中で開催されていると感じた。
- ・6 年振りに開催している祭りの様子を見て、やっぱりいいなと感じた。特に参加している人の笑顔が良いと感じた。
- ・下石森の神輿を担ぐ会が誕生した苦労話などを入れても良かったのでは。
- ・石森山を紹介し、昔話のいだらぼっちなどを入れたらもっと親しみが出たのでは。
- ・小学生の浦安の舞の練習風景も入れても良いのでは
- ・インタビューするリポーターの顔を出しても良いのでは。
- ・お祭りの風景だけだったので番組が単調で飽きが来るのでは。
- ・浦安の舞の意味をテロップなどで表示した方が分かりやすかった。
- ・地元の黒戸奈神社でも舞があるが、そこでも後継者問題があるので、浦安の舞についてもインタビューをするなど、後継者につながるような番組作りをしてほしい。
- ・お祭りの開催経緯や何故この日にやるのか、わかると良かった。
- ・主催の会の情報があれば、来年参加したいなどの問合せなどがしやすいのでは。

(2) まるごと山梨市（令和 7 年 5 月 9 日放送）

委員からの主な意見

- ・グリーンフェスタで子供達が魚のつかみ取りの後、インタビューを期待したが、無かったので次はインタビューを期待したい。

(3) 能登半島へ「支援続ける」斉藤雄太さんの想い （まるごと山梨市 令和 6 年 12 月 27 日放送）

委員からの主な意見

- ・本人だけが話しているだけだったので、能登に行くときに動画を撮影してきてもらい、その様子などを流してほしかった。
- ・一緒に行っている仲間も取材するとか、調理師会が事前に仕込みを行っている様子も入れると良かった。
- ・急遽作った番組だと感じた。

- ・被災地の写真が飾られている店で、その写真を見ている人の様子を放送するともっと良くなったのでは。
- ・困っている人を助けたいという思いが伝わってよかった。
- ・もう少し早いタイミング、夏ぐらいに放送すればよかった。

委員からの主な意見

- ・テレビだけではなくスマホで見れるようになったのは良かった。
運動会なども見れるようになれば、市外にいる親戚などにも見てもらえるので、良いと思う。
- ・花火大会中継もインターネット配信するということで、家から出れない人なども見れるようになるので良い取り組みだと思う。
- ・取材の際にインタビューを受ける方は良い経験になるので、なるべく多くの人にしてもらいたい。

以上